

令和3（2021）年度 長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	中小企業論 (Small and Medium-sized Enterprise) 393116-14300					担当教員	権 五景 (グオン オーギョン)		
科目区分	専門科目	必修・ 選択区分	選択	単 位 数	2	配当年次	3年次	開講期	前期
科目特性	学生参加型 AL								

① 授業のねらい・概要
<p>中小企業は企業数で日本の産業全体の99%以上、従業員数で66%という高いシェアを占めており、日本経済や産業を語る上で欠かせない存在である。ところが、中小企業の多くは資金不足と人材不足などの中小企業問題を抱えている。そして、その背景には規模の不経済の問題が隠れているが、その解説と対策を講義していく。また、日本の中小企業が日本経済の発展にどのように貢献してきたか、グローバル化は日本の中小企業にどのような影響を与えているか、どのようにしていくべきかについて講義と議論を並行しながら進行していきたい。そして、米国の創業教育も紹介し、授業中に2つのプロジェクトを実施していく。授業の水準は基礎応用の水準である。</p>
② ディプロマ・ポリシーとの関連
<p>職業人として通用する能力 / 専門的知識・技能を活用する能力</p>
③ 授業の進め方・指示事項
<p>復習を兼ねた質疑が多い。</p>
④ 関連科目・履修しておくべき科目
<p>なし</p>
⑤ 標準的な達成レベルの目安
<p>(i) 「規模の経済」の視点から、中小企業問題を含めた経済現象を見ることができる。 (ii) 「地域資源の活用主体」、「地域格差縮小の担い手」として中小企業を捉えることができる。</p>
⑥ テキスト（教科書）
<p>安田武彦ほか3人（2007）『ライフサイクルからみた中小企業論』同友館</p>
⑦ 参考図書・指定図書
<p>なし</p>

⑧ 学習の到達目標とその評価の方法、フィードバックの方法								
具体的な学習到達目標	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	50%		30%			20%		100%
(i) 中小企業問題	35%		20%			15%		70%
(ii) 地域格差と中小企業	15%		10%			5%		30%
フィードバックの方法	次回の授業の冒頭に課題について触れる。							

⑨ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
理解度を確認しながら、授業を進めていく。

⑩ 授業計画と学習課題				
回数	授業の内容	持参物	授業外の学習課題と時間（分）	
1	中小企業のイメージ	教科書	変わったつまようじを見つける。	60分
2	中小企業の位置づけと現状	教科書	中小企業白書より現状がわかるデータを集める。	60分
3	新潟県の中堅・中小企業	教科書	就職希望の企業5社の企業研究を行う。	60分
4	規模の不経済と中小企業	教科書	小規模市場で活躍する企業を見つける。	60分
5	二重構造論	教科書	中小企業と大企業の労働時間と給与を比較する。	60分
6	中小企業の誕生	教科書	教科書の事例をより深める。	60分
7	中小企業の成長	教科書	教科書の事例をより深める。	60分
8	中小企業の組織	教科書	教科書の事例をより深める。	60分
9	中小企業の人材	教科書	教科書の事例をより深める。	60分
10	中小企業の研究開発とイノベーション	教科書	大企業と中小企業の特許データを集める。	60分
11	中小企業の企業間連携・ネットワーク	教科書	事例を集める。	60分

12	中小企業の退出・廃業の現状	教科書	データーを集める。	60分
13	中小企業の退出・廃業の要因	教科書	データーを集める。	60分
14	中小企業の財務	教科書	データーを集める。	60分
15	中小企業の金融	教科書	BIS規制比率の分母と分子のデーターを集めて確認する。	60分

⑪ アクティブラーニングについて

予習と復習のためのレポートを課する。また、授業の進行方法は講義とミニディスカッションが半々ずつとなる（協同学修型AL）。

※以下は該当者のみ記載する。

⑫ 実務経験のある教員による授業科目

実務経験の概要

実務経験と授業科目との関連性